

東京都合氣道連盟広報第二十七号

理事長挨拶



明けましておめでたうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

また、会員・役員の皆様には日頃より東京都合気道連盟の活動、運営にご協力、ご尽力を賜り改めて厚く御礼を申しあげます。

お陰様で東京都合気道連盟は、加盟百六十四団体という多くの仲間と共に新しい年を迎えることが出来ました。これも偏に合氣道道主 植芝守央先生はじめ(公財)合気会合氣道本部道場指導部師範・指導員の諸先生方はじめ多くの皆様のご指導ご助言ご尽力あってのことと深く感謝申し上げる次第です。

さて昨年九月二十七日から高崎市で開催された第十二回国際合氣道大会には多くの国・地域から大勢の仲間が集い、交流が図られました。都連でも最終日の道主講習会と第一部の演武エキシビションで国際合氣

東京都合氣道連盟
理事長 藤城清次郎

道連盟・全日本合気道連盟の一員として参 加致しました。

(公財)合氣會主要行事

- 発行日：平成二十九年一月七日（土）
○発行：東京都合気道連盟
東京都新宿区若松町十七番十八号

○発行人：藤城道次郎
○編集責任者：小林正明

（公財）合氣会主要行事

○一月七日（土）
全国道場・団体連絡会議
場所：本部道場

○一月八日（日）
推薦昇段者発表と証書授与式
場所：本部道場
時間：午後二時から

○四月二十六日（水）
開祖・吉祥丸道主を偲ぶ会
場所：本部道場
時間：午後七時から

○四月二十九日（土）
合気神社大祭
場所：茨城県笠間市合気神社
時間：午前11時から

○五月二十七日（土）
第五十五回全日本合気道演武大会
主催：合気会
場所：日本武道館

○七月十六日（日）
第三十九回少年少女合気道練成大会
主催：合気会・日本武道館
場所：日本武道館

○八月四日（金）
第十六回全国高等学校合気道演武大会
主催：全国高等学校合气道連盟
主催：全国学生合氣道連盟
場所：東京武道館

○十一月二十五日（土）
第五十七回全国学生合氣道演武大会
主催：全国学生合氣道連盟

東京都合気道連盟主要行事

◇平成二十九年二月十八日（土）
（十九日（日）
平成二十八年度東京都地域社会合氣道
指導者研修会
主催：日本武道館・東京武道館
主管：東京都合氣道連盟
場所：東京武道館
時間：午前十時から午後四時まで

◇四月十五日（土）
第三十三回評議員会
主催：東京都合氣道連盟
場所：日本教育会館
時間：午後三時から午後四時まで

◇六月十八日（日）
東京都合気道練成大会
主催：東京都合氣道連盟
場所：東京武道館
時間：午後三時から午後四時まで

◇十一月二十三日（木・祝）
平成二十九年度東京都合氣道演武大会
主催：東京都合氣道連盟
主催：東京都合氣道連盟
場所：東京武道館

第十一回国際合気道大会に参加して

第十二回国際合気道大会は、群馬県高崎市において九月二十七日(火)から十月二日(日)まで開催された。

今回は最終日二日に参加した時の状況と感想を記載する。高崎アリーナに於いて午前九時半より十一時まで開催された道主の特別講習会は、約二千人(公財)合気会発表の国内外の参加で今まで最大規模の講習となり、八百畳の畠から溢れる人達もあった。

午後十二時半からの演武大会は、可児晋(公財)合気会理事の開会の辞で始まり、植芝守央道主の主催者挨拶、富岡賢治高崎市長の挨拶と続き午後一時過ぎに演武に移った。

第一部は国際合気道連盟と全日本合気道連盟選抜による演武エキシビジョン、これも八百骨から溢れる演武となつた。第二部では植芝充央本部道場長の演武、第三部は本部道場指導者の演武、第四部は二十六団体による都道府県連盟演武、東京都連盟は三百名を超える人数で、緑と黄の二面の畠に別れ、二分間の演武となつた。第五部は三十団体のIAF加盟団体の演武、第六部は講習会を指導された師範による演武、最後に植芝守央道主の特別演武となり、演武大会は、林典夫(公財)合気会理事の閉会の辞で午後四時半過ぎに盛会裏の内に終了した。

今回の道主による特別講習会と演武大会に参加して、国際合気道大会が何を重ねる毎に着実に規模が大きくなっていると感じた。

させる大会であった。

達磨で有名な高崎で四年一度の国際合気道大会が開催され、七十ヶ国の海外からの参加者と国内の参加者が多数、高崎駅周辺に参集した一週間であった。高崎市民は合気道人口の多さにさぞ驚いたことと思われる。

四年後は再び、東京で国際大会は開催される。世界中の皆さん、四年後また会いましょう。



平成二十八年度
東京都地域社会合気道指導者研修会

◇平成二十九年一月十八日(土)
十九日(日)

平成二十八年度東京都地域社会合氣道
指導者研修会
主催・日本武道館・東京武道館
公益財団法人合氣会
全国都道府県立武道館協議会
後援・日本武道協議会

東京武道館武道協議会
主管・東京都合氣道連盟
場所・東京武道館 第一武道場
時間・午前十時から午後四時まで
対象・合氣道初段以上の指導者

講師・
中央派遣講師

(公財)合気会本部道場指導部師範
横田 愛明
(公財)合気会本部道場指導部師範
桂田 英路

地元講師

東京都合氣道連盟理事長
藤城 清次郎
東京都合氣道連盟副理事長
大田 勤

申込先・東京都合氣道連盟

第四回全国合気道指導者研修会報告

第四回全国合気道指導者研修会（国庫補助対象事業）が平成二十八年十一月四日～六日に千葉県勝浦市日本武道館研修センターにおいて開催されました。

この研修会では全国の合気道を指導する中高等学校の保健体育教員及び将来保健体育科教員になる可能性のある大学生を対象に、学校教育における合気道の指導法に関する実技及び講義が行われております。同時に各都道府県合気道連盟代表者も参加し、全国指導者研修も行われています。

講師十名、日本武道館事務局三名、受講者七十三名が参加し、東京都合気道連盟から藤城清次郎理事長、大田勤副理事長、木下悦子理事が参加しました。

初日は開講式後、特別講師として合気道道主 植芝守央先生の講演で「合気道とは」、続いて国際武道大学体育学部准教授前川直也先生および同教授 立木幸敏先生の「チームビルディング」についての講義がありました。「チームビルディング」とは行動科学の知識や技法を用いて組織力を高め、外部環境への適応力を増すことをねらいとした一連の介入法戦略ですが、前川先生の軽快な説得力ある実践的な講義は時間も忘れる内容でした。目標設定の原則そしてその目標への過程の大切さも理解しました。小さな目標→その日の稽古する技、アクティブラーニング→自由稽古などと合氣道に置き換えて考えると通常の指導法が明確になります。

二日目午後は国際武道大学特任准教授の川城健先生による「体育授業の今と合気道の教材化（導入）」についての講義が、そしてその後、中学校合気道指導法③として本部道場指導部師範金澤威先生による授業が行われました。

三日目は「全国指導者研修」として（公財）合気会理事 林典夫先生による「学校武道（合気道）必修化の経過現況および今後の取組」についての講義が行われました。講義の中で、合気道授業実施校の現状報告として、綾部市立上林小・中一貫校の田川穂高教諭 岩手県合気道連盟の梅田佳一理事および今年度実施予定の吉野川市立山川中学校の木内啓太教諭が実践例報告をしました。全て体育科教員と外部講師とのチームディーチングの合気道授業でありました。このような現状からすると、合気道経験者が必ずしも学校武道の指導者になることはできません。今回のような研修を希望者すべてが受講できるように東京都合気道連盟も対策を考えなければならぬと実感しました。

また、日本武道館振興部副参事兼普及課長 片岡正徳先生の「武道の振興について」

の報告でのスポーツ庁の取り組みも勉強になりました。

東京武道館合気道広域合同稽古

実技指導は金澤威先生、日野皓正先生にわされました。「中学校合気道指導法①②」は本部道場指導部指導員 日野皓正先生が、全国指導者研修は全日本合気道連盟理事長尾崎先生による「初心者に稽古を継続してもらうには？」についての講義が行われました。

代表者はこの指導方法は大変役に立つ講義でした。

三日目午前十一時三十分にすべてのスケジュールが満りなく終了し閉講式が行われ、終了証をいただき解散いたしました。

今回の研修で学んだことを軸に東京都合気道連盟より一層の学校武道への協力を約束させていただきます。

平成二十九年度
第一回 平成二十九年四月十三日（木）
講師 未定

第二回 平成二十九年六月八日（木）
講師 未定

第三回 平成二十九年九月七日（木）
講師 未定

第四回 平成二十九年十一月九日（木）
講師 未定

第五回 平成三十年一月十一日（木）
講師 未定

第六回 平成三十年三月八日（木）
講師 未定

会費：五百円

各時間 午後六時半から八時半

加盟団体今年の抱負

東京武道館合氣道研修会

当たり前ですが、「怪我せず、怪我させず」を、心に念じ、楽しく稽古を、心掛けたいだだと思います。

千住合気会

今年も誰でもが通り易い道場。誰でもが一生懸命稽古が出来る道場を目指し、また一人でも多くの稽古仲間が増える様な雰囲気作りに会員一丸となって励みたいと思います。

荒川合気会

今年は創立五十四周年となり、来年は節目の五十五周年を迎えます。今年も、心と心をむすぶ和合の精神を大事に心掛けます。

合氣道石田塾

「怪我をしない、させない」をモットーに厳しい中にも楽しさを持って稽古します。積極的に各行事に参加し、良い所を吸収させて頂きます。

江東区合気会

優しい指導で女性及び子供の会員を増やしたい。

祖師谷合気会

小さな公園の中に道場があります。年少組の子供達はまわりにある幾つかの幼稚園・小学校から稽古に集まって来ます。今も地域に根ざした合気道を広めていきたいと願っています。

北区合気道会

北区合気道会は、会員全體が基本を大切に技の向上を図るのはもちろん、若手指導者の育成に力を注ぎ、合気道の健全な普及、発展と地域社会への貢献の充実を図っています。合気道は生涯を通して出来る武道でありますので、これからも地域住民との交流を大切に、初心者合気道講習会・合気道体験教室等の充実を図り会員の増員と合気道の発展に取り組んで行きたいと考えています。

合氣道初心会

平成二十八年五月より木曜日以外に日曜日の稽古を開始いたしました。場所は北区赤羽岩淵中学校と北区桐が丘体育館の二か所になりますが、現在十名前後で稽古しています。現在新規会員を募集中で、早く二十名になる事を目標にしています。一月の審査会で三名が武段に挑戦です。高段者も徐々に増え指導体制の充実を図っています。若い女性でまだ合気道は五級（一月に四級挑戦予定）ですが、極真空手を少しやつてきた将来有望な女性も頑張っています。

合氣道 進藤道場

今年も、基本に徹した稽古に励んでまいりたいと思います。その中で会員相互の親睦、地域の方々との交流を、より一層図ってゆきたいと、考えております。

合氣道木下道場

怪我のないように、そして楽しく緊張感ある稽古に精進したいと思います。

東京都合気道部

合気道の素晴らしいところをより多くの人に知つてもらうため、各種活動を展開するとともに、「たゆまぬ稽古」を実践していくます。

合氣道土井道場

基本を大切にしながら、それぞれの習熟度に合わせて目標を持ち、怪我のないよう稽古に励みたいと思います。

西新宿合気会

新年おめでとうございます。西新宿合気会のテーマは「繋」と「瞬」です。合気道での繋がりを大切にし、稽古での瞬間、生活での瞬間を大切に毎回の稽古に励みます。

練習館道場

練習館道場は、総武館道場合気道部を引き継いで、平成二十八年四月に開設されました。合気の技と道を通して、「人間性を練り上げる」を設立理念としています。また、「真心」を育み、社会に参画してゆける次の時代の青少年の育成を目指します。

合氣道明清会

今年は裾野を広くすることを大事にし、稽古人一人ひとりが合気道の心、深さを探求していきたいと考えております。

経済産業省合気道部

今年から数年間、職場の一部仮移転により、職場と稽古場所が離れてしまうことになりましたが、昨年までと同じように稽古が続けられるよう、頑張っています。

荻窪合気道同好会

二〇一七年は僭越ながら当会設立二十九年目となります。三十路なる大きな節目を前に、日々の稽古が成果として心身共において表裏に現れるよう心がけて参りたいと考えています。また日々の稽古に加えて「全国合気道演武大会」や「東京都合気道演武大会」など研鑽の機会を積極的に活かして参ります。

加盟店団体今年の抱負

法務省合気道部

活動を維持するため部員の獲得を目指すところ、「相手にけがをさせない」こと、心かけて、「基本技」を中心に行なっています。合気道を通じた心身の鍛成を行なっています。

調布合気道会

創立者の故大谷先生が目指した「人に対する社会に役立つ合気道」を目標に、地域に根ざした活動の中での世代の指導者を育成して参ります。

合気道武藏塾

色々なことが起る世の中、平常心を失わないようにしたいと思います。合気道の中に平常心、平常心の中に合気道が自然と組み込まれるよう、日々の稽古を楽しみたいと思います。

鷹の台合気道同友会

十七周年を迎える中、今としては遅々とした歩みですが、当会で育った有段者が少しずつ増えて来ました。心身の鍛磨を目標に、会員それぞれが次の一步を踏み出せるよう今年も地道に丁寧な稽古を、厳しく楽しく続けていきたいと思います。

合氣道八王子合氣会

日々のお稽古を大切にしてまいりたいと願っています。

合氣道紫水会松風塾

平常心ではなく非常心で厳しく稽古に励む。

中央区合気会

来年（平成三十年）中央区合気会創立五十周年大会に備え、会のモットーである「少年には軽と元気。成人には活力と勇気。熟年には希望と楽しみを。稽古稽古で人間力をUPし、品格ある中央区合気会を作る」を全うするために、会員の益々の融和と団結を図って参ります。

東大和市合気道会

毎週水曜日の婦人クラス、金曜日の一般クラス、日曜日の午前・午後の子供クラス／一般クラスの会員増強、稽古内容の充実をさらに図っています。普段の稽古では、基本を重点的に解説・指導してまいりました。「怪我をしない稽古」「怪我をさせない稽古」を合言葉に、基本の技の習得に心掛けています。更に一人でも多くの市民に合気道の良さを普及させ、青少年育成を通して地域貢献に今年も頑張って行きたいと考えています。

大田区合気道会

大田区合気道会は区内で活躍中の合気道八起会、仲池合気道同好会と大田区合気道連盟を結成し、春と秋に演武大会を開催し

ています。また体育の日には「親子合気道教室」を開催し普及活動も行っています。お陰様で子供の会員も増えました。今年も大田区体育協会の主催事業にも積極的に参加し、他の武道団体とも融和と親睦を図る共に、更に合気道のPRに勤めたいと考えています。宣しくお願い申し上げます。

新規加盟店紹介

合気道下高井戸道場

道場長 小柳俊一郎

今回、東京都合気道連盟に加盟させて頂きまし合気道下高井戸道場の責任者小柳俊一郎と申します。合気道下高井戸道場は京王線、世田谷線の下高井戸駅より徒歩五分にある極真会館空手の道場をお借りして稽古を行っております。

稽古時間は水曜日と日曜日の週二回、子供クラス一時間、一般クラス一時間半で行っています。去年開いたばかりの道場なのでまだ会員は十名ほどなので、初心者には、合わせて基本技を中心に指導しております。これからも会員と共に稽古に励んでいただきたいと思っていますのでよろしくお願い致します。

茶友会

茶友会は、平成十一年六月に、お茶の女子大学合気道部の卒業生と学生がともに稽古する場として発足しました。当初は、まだ創部もなかった大学合気道部への支援を中心に行なっていましたが、卒業後も合気道を続けたいというOGの要望も満たしながら、今日まで活動を続けております。

仕事や結婚、出産でいったん合気道を離れることがあります。気兼ねなく帰って来れるような道場でありたいと思います。交流のある品川合気道愛好会でも稽古させていただき、その縁から稽古の場が広がりました。師範の先生や多くの先輩の方の人柄や技に触れ、合気道の奥深さや面白さを実感しています。

老若男女問わず、体格差にも関係なく、共に学び稽古できる合気道の魅力を伝えながら、各自目標をもって稽古していくたいと思います。



年男、年女、今年の抱負

十二歳

猪原 涼加（荒川合気道会光道場）

友達と協力しながら、技をもう少し上手にできるようになりたいのと、たくさん技ができるようにならんばかりたい！

工藤 美子（荒川合気道会光道場）

らいねんには、しんさをうけて一級にあげたい！

野口 華加（荒川合気道会光道場）

けいこでも、みんなより、おくれているので、日々けいこをがんばってみんなについていけれるようにならんばかりたいです。また赤おびもめざしたいです。

神谷 優輝（荒川合気道会光道場）

かぜでやすまないようになって、試験を毎回受かるように頑張りたいです。

逸見 有姫（荒川合気道会光道場）

けいこで、どんな位置にいてもひからかかれてもしつかりよけることです。いきなり打たれても、きちんと技ができるようになることです。友達にも先生から教わったことを教えてみんなで教え合うということです。

薄井 風雅（荒川合気道会光道場）

茶色おびが取れるように、毎日おかげに来て、いろんな人とわざをかけて上手くなってしまがんばります。

福田 江梨花（荒川合気道会光道場）

来年は青おびになって五級まだがんばりたいです。

近藤 桂石（祖師谷合気道）

今年は、今まで習った技はもちろ�新しく習う技もちゃんと覚えてできるようにしたいです。また小学生の一番上の学年になるので後輩たちの良いお手本になれるようにならんばかりいこにはげみたいです。

秋山 麻央（祖師谷合気道）

今年は四教が上手になりたいです。

今村 玄（祖師谷合気道）

今年は四教をマスターしたいです。そして茶帯になりたいです。

加藤 愛花（合氣道土井道場）

黒帯目指してがんばります。

金田一 瑞根（合氣道土井道場）

ぼくの目標は黒帯になることです。そのためには、まず技の時に顔を上げるようにします。そして、けい古に真剣に取り組みます。

寺本 レイナ（合氣道土井道場）

けい古をたくさんして、むらむら帯にならんばかりになります。

宮尾 祥平（合氣道土井道場）

社会人になって一年が経とうとしていますが、仕事も合氣道もメリハリつけてできるように精進いたします。

奥村 塙太（合氣道土井道場）

ぼくが合氣道始めたのは、じゅうこのお兄ちゃんが合氣道をやっていてすぐかかるといふと思つたからです。今はたくさん稽古して技をたくさん覚えたいと思います。

大木 康生（合氣道向日葵道場）

左の前受け身をしっかりやれるようにがんばる。進級であるように、先生の話をしっかり聞いたり、友達と話さないようにする。

大神田 琢磨（磨の台合氣道同友会）

水色帯目指して頑張ります！

二十四歳

宮本耕平（合氣道興隆会）
人と人のつながりの輪をさらに広げる！

斉藤 かおり（合氣道土井道場）

力を抜く一式段取得入り身、崩し、手の位置を考える一を念頭に稽古に励みます。

大川 泰伸（合氣道土井道場）

一回一回の稽古を大切に精進していくた

鈴木健太（合氣道興隆会）

日々成長

宗宮 大典（江東区合氣道）

今年も先輩方から合氣道の技の深さ、力の使い方を学びたい。

三十六歳

石岡 春香（合氣道臥龍会）

節目の年として何事にも初志貫徹を心がけ、されることがなく、心身ともに健康で充実した一年になるよう精進致します。

オリビエ・リジベル（荻窪合氣道同好会）

受けと取りの両方において、予想での動きを少なくし、身体の反応また感じたうえでの動きを心掛け参ります。取りの稽古において予想での動きは、氣ではなく身体の力に頼るものとなり、結果として適切でない技へと繋がってしまいます。受けの稽古において予想での動きは、同じく稽古で上達を目指す取りの方へ不快を与えるとともに予想での動きが取りの技と相容れない場合、怪我に至ることがあります。柔らかさと氣を活かすことによって効果的に、受けと取りに和合の機会が生まれる稽古を目指します。

平田俊作（合氣道諷詠道場）

基礎を固めて現在の段位に恥じぬ様、また次の昇段審査に向けてがんばります。

年男、年女、今年の抱負

四十八歳

猪原 祐一（荒川合氣会光道場）

マレーシアにおける三年の赴任から帰国して久々に日本で迎える新年。気持ちも新たに合氣道に精進してまいりたいと思います。素晴らしい先生のもと、異国にいる合氣道の友を思いながら、汗をながしてまいります。

藤原 智加子（祖師谷合氣会）

相手の力の方向を意識してお稽古をしていきたいと思います。

六十歳

高橋 審子（祖師谷合氣会）

継続は力なり。一年間、病気もけがもせずに体調を維持してお稽古が続けられればと思っていました。

河合 英二（祖師谷合氣会）

還暦はまだ先の事と思っていたのに自分の番になってしまった。稽古も若者に負けないと意気込んでいましたが身体が悲鳴を上げています。これからは無理をせずゆっくり楽しく稽古に励む所存です。

小林 邦夫（中野区合氣道会）

還暦を迎えるに当たって、私にとって、将来の目標は何か新しい事への挑戦ではなく、これまでの失敗、考え方を素直に受け入れ、直すべき所は直して、より良い人生を送る事。私の考えている、自分の理想

像に少しでも近づいて行く事が目標です。

合氣道を始めて、十五年が経ちました。合氣道は私の生活の大きな要素であり、目標達成の為の大切な手段の一つです。今年は、基本を一から再確認して、自分の姿勢、体捌き、技が本質から外れていないかに気を配り、まだ、稽古相手の呼吸、動きを大事に稽古を続けていきたいと思います。そして、自分らしい合氣道は何かを見つけたいと思います。

七十一歳

植木 俊樹（北区合氣道会）

二十歳で合氣道を始め六回目の年男を迎えます。体力が衰えつゝも合氣道の健全な普及・発展と地域住民との交流を大切に、これからも稽古に励んでいきます。

田中 健一（調布合氣道会）

入会のきっかけは十二、三年前に近所のお祭りで二十年来の知り合いに声を掛けられたことです。週一回の稽古を始めて最初の二、三か月は、有段者が稽古する豈の隣で足さばきの練習ばかりでした。初めて堂に上がったときに呼吸投げで肩をしたたかに打ち、それが後の上達と工夫の動機付けになりました。今は技を覚える（極める）ことと若い人に教えてあげることが楽しみです。これから八十歳位までは元気にやっていこうと思っています。

東京都合氣道演武大会

平成二十九年度東京都合氣道錬成大会

日時 .. 平成二十九年六月十八日(日)

場所 .. 東京武道館 第一武道場

主催 .. 東京都合氣道連盟

講師 .. 未定

東京都合氣道演武大会

平成二十九年度東京都合氣道演武大会

日時 .. 平成二十九年
十一月二十三日(木・祝)

場所.. 東京武道館 大武道場

主催.. 東京都合氣道連盟

後援.. 東京都・(公財) 東京都体育協会

(公財) 東京都スポーツ文化事業団
(公財) 合氣会・全日本合氣道連盟

演武 .. 各加盟団体演武

各加盟団体 代表者演武
総合演武

編集後記

謹んで新春をお祝い申し上げます

昨年は第十一回国際合氣道大会が群馬県高崎市の高崎アリーナで開催され、最終日に道主の特別講習会と都連の加盟団体有志も参加した国際演武会が開催されたました。今年は十一月二十三日(木・祝)に東

京武道館で都連の演武会が開かれます。

多くの加盟団体にご参加いただき盛大に開催されることを期待します。寒さも厳しくなるこの季節、皆様におかれましては風邪などひかれないよう気をつけてください。

編集後記(小林記)

